

科目名	文学概論Ⅱ		英文表記	Japanese and Japanese Cultural Theory II		23年3月15日			
科目コード	5010								
教員名：網谷 厚子 技術職員名：						作成			
対象学科／専攻コース	学年	必・選	履修・学修	単位数	授業形態	授業期間			
全学科	5年	必	学修	2単位	講義	後期			
目標及び評価方法	目標項目			評価方法及びその割合					
	I 日本の古典作品に触れ、「世界」の中での固有性について認識を深める。			古典作品についての課題テストによる評価(50%)					
	2 日本語で新しいものを生み出す力を身につける。			詩・短歌・俳句作品、課題提出(レポート等)を総合して評価(40%)					
3 他者を動かす言葉の力を身につける。			プレゼンテーションを評価(10%)						
高専目標	1	2	3	4	JABEEプログラム名称	機械システム工学	情報通信システム工学	メディア情報工学	生物資源工学
	○	○		◎	JABEEプログラム教育目標	A-1,C-1	A-1,C-1	B-2,C-4	B-2,C-2
授業概要、方針、履修上の注意	<p>1 日本文化の一つである古典作品を理解させ、世界の中での固有性について認識を深めさせる。</p> <p>2 日本語の特徴を理解し、その効果を最大限に生かした創作を行わせ、運用能力を鍛える。</p> <p>3 話し方や小道具・効果音を活用し、他者の心に訴える方法を身につけさせる。以上の内容が「主体的」「創造的」となるように工夫する。</p>								
教科書・教材	『平安朝文学の構造と解釈』（網谷厚子著、教育出版センター）・『日本語の詩学』（網谷厚子著、土曜美術社出版販売）から随時コピー、他自主編成教材。								
<b>授 業 計 画</b>									
回次	授 業 項 目	時間	授 業 内 容				予 習 項 目		
1	日本文学の源流	2	日本文学の源流についての知識・素養を身につける。						
2	「ものがたり」の始まり	2	「ものがたり」の語源から文学への道のりについて理解する。				「物語」とは何か調べる。		
3	『古事記』の神話性	2	『古事記』の神話についての理解を深める。				『古事記』の概略を調べる。		
4	『竹取物語』の虚構の質	2	『竹取物語』の虚構の質の特殊性を把握する。				『竹取物語』について調べ		
5	『伊勢物語』の「昔男」の造型	2	アイドルの基本的パターンについて通時的に把握				『伊勢物語』について調べ		
6	『源氏物語』の「雅」	2	時代を超えて魅力ある作品の特徴について理解する				『源氏物語』について調べ		
7	日本の古典作品の「奇跡」	2	日本古典作品の世界の中での特殊性について理解を深める。						
8	課題テスト	2	上記の内容についての理解を評価する。						
9	現代日本語の効果的実例	2	現代の様々な媒体における効果的な日本語について認識を深める。				現代日本語の効果的実例について調べる。		
10	「沖縄」のコピーを創る	2	地域の魅力に気づき、発信する。				「沖縄」のコピーにはどんなものがあるか調べる。		
11	歌詞における現代日本語の運用方法	2	歌詞における様々な工夫・効果について、理解を深める。				歌詞に凝らされた工夫を調べる。		
12	歌舞伎台本・ナレーションの創作に挑戦する	2	歌舞伎の台本の「滑舌」、ナレーションの方法を学ぶ				練習しておく。		
13	創作したもののプレゼンテーション	2	詩・短歌・俳句を創作する。						
14	創作したもののプレゼンテーション	2	創作した自作品をプレゼンテーションする。				プレゼンテーションの演出について考える。		
15	「後輩に贈る言葉」を書く	2	まだ見ぬ後輩(新1年生)に向けて5年生として贈る言葉を書く。						
学習時間合計		30	実時間				25		
<p>学修単位における自学自習時間の保証（レポート頻度など）</p> <p>次回の学習のための調査・考察したことを、ノートに記録させ、それを提出させて評価する。</p>									